

HIDEP

Healthcare innovation
Design
Entrepreneurship
Program

期間

2023年
7月~9月
土曜日 7/11のみ、火曜日
18:00-21:00開催
13:00-17:00

対象

企業人
大学研究者・
大学職員
大学院生

医療ヘルスケア・イノベーション 起業家人材育成プログラム

2023年度
第6期生募集

講義(オンライン)
+
演習(オンサイト)



プログラムの
ながれ

HIDEP

異業種・異分野の
仲間との熟議

演習編

Design Thinking / Lean Startup

■ 臨床現場見学／ヒアリング
(大学附属病院、民間医療機関、
高齢者福祉施設など)

*新型コロナウイルスの影響を考慮し、今年度はオン
サイトでの現場見学は中止の予定です。

■ 臨床現場ニーズ(課題)発掘

■ ソリューション検討(技術シーズ検討)

■ プロトタイプング

■ 検証

最終発表
DemoDay

イノベーションは
社会実装で完結する

事業化

- 医療機器
- デジタルヘルス/DTx
- 医療サービス
- 介護・福祉機器
- コンビネーション製品

支援

「医学領域」産学連携推進機構
先端医療研究開発機構
京都大学イノベーションキャピタル

網羅的・体系的に
基礎を学ぶ

講義編

- 薬機法
- 医学系
- 経営学系

チーム構成

事業経験者
医学系
経営系
工学系

メンタリング

医師、起業家、
ベンチャーキャピタル...

エコシステムの構築



臨床現場起点の医療イノベーション
創出エコシステムの構築

医療機器の創出



起業、新事業の基になる、新規医療
ヘルスケア機器・サービスの創出

人材の育成



医療ヘルスケア領域における
起業家人材の育成

医療ヘルスケア・イノベーション

臨床現場
ニーズ

大学・企業
技術シーズ

受講料 (一人あたり、税込金額)

企業人 25万円

大学研究者・大学教職員*
大学院生* 1万円

*職員証、学生証の提示が必要です。

参加申し込みはこちら

<https://forms.gle/Q4U97hoMcBHCCM72A>

定員 20名 (最少催行人数は12名)

募集期間: 2023年5月1日(月)~31日(水)

選考結果発表: 2023年6月中旬



会場 ▶ イノベーションハブ京都
(京都大学医薬系総合研究棟)
アクセス ▶ <https://www.ihk.med.kyoto-u.ac.jp/access>



主催: 京都大学大学院医学研究科「医学領域」産学連携推進機構
共催: 京都大学医学部附属病院 先端医療研究開発機構

※受講費用の徴収に関わる請求書、領収書発行については、京都大学100%子会社である京大オリジナル株式会社に委託しております。



健康・医療機器開発、ベンチャーの設立・経営などの分野で経験を重ねた
14人の講師・メンターによる集中講義と演習で、同志とともに起業家マインドを磨きあう8日間。
高密度のカリキュラムは、業界のニーズをつかみ、人的ネットワークを広げる好機！

実施時間

講義編・演習編 土曜日 13:00-17:00

講義編 7月11日のみ、火曜日/18:00~21:00 開催

形式

講義編はオンライン、演習編はオンサイト

使用言語

日本語

開催日	内容	主担当	所属/役職
1 7月8日 土	起業家講演	佐藤 洋一	iSurgery(株) 代表取締役
	医療機器開発の基礎	内海 潤	ティア・リサーチ・コンサルティング(同) 代表社員
2 7月11日 18:00-21:00 火	デザイン思考(ワークショップ)	牧 兼充	早稲田大学ビジネススクール 准教授/ カリフォルニア大学 サンディエゴ校 客員准教授
		戸部 龍一郎	早稲田大学ビジネススクール 卒業生
3 7月15日 土	医療機器開発の承認審査	望月 修一	(独)医薬品医療機器総合機構 スペシャリスト
	アントレプレナーシップ	山田 仁一郎	京都大学経営管理大学院 教授
4 7月22日 土	デジタルヘルス	鈴木 孝司	(公財)医療機器センター 審査役
	マーケティング	若林 靖永	佛教大学社会学部教授/京都大学名誉教授・客員教授
5 7月29日 土	知的財産入門	白形 由美子	知崇国際特許事務所 弁理士
	ファイナンス	大津 寛淑	SMBCベンチャーキャピタル(株) 投資戦略部部長

開催日	内容	主担当	所属/役職
1 8月5日 土	イントロダクション	山口 太郎	京都大学「医学領域」産学連携推進機構 特定講師
	ワークショップ	山本 伸	シミックホールディングス(株) TeamSprint 共同代表
	チーム発表/メンタリング	メンター	
2 8月26日 土	起業家講演	瀧 宏文	(株)マリ CEO, CTO & FOUNDER
	医療機器開発の実際	所 哲哉	サナメディ(株) マネージャー
	チーム発表/メンタリング	メンター	
3 9月16日 土	最終発表/メンタリング/審査	審査員	
	起業とは	津田 将志	Beyond Next Ventures(株) マネージャー
	結果発表		

*スケジュールはやむをえない状況により変更になる場合もあります。一部の講義は無料で一般公開する予定です。

審査員 (五十音順)

上野 博之

うえの・ひろゆき

京都大学イノベーションキャピタル(株) 投資第二部長



製薬企業での研究開発と京都大学イノベーションキャピタル(株)での投資活動など、約20年間の事業経験をもつ。研究開発の経験やネットワークを活かした生命科学系ベンチャーの設立、投資、ハンズオンに関わり、投資先企業の価値向上に貢献。大学シーズからの投資活動に加え、医療課題を意識して事業会社の研究成果と大学の研究成果とを組み合わせたベンチャー設立や海外シーズの国内へのインパウンドにも取り組んでいる。大阪大学で博士号取得。2016年10月から現職。

大下 創

おおした・はじめ

MedVenture Partners(株) 代表取締役社長



1997年から医療機器業界(事業会社・VC)で25年の経験を有する。日本から米国医療機器ベンチャーへの投資を担当するなかで、米国投資先の成功をきっかけに、05年にシリコンバレーのVCに現地採用され、約5年間は米国医療機器ベンチャーへの投資を担当。投資先の大半がEXITに成功し、複数の投資先が時価総額1,000億円超を達成。帰国後の2013年に医療機器専門のMedVenture Partners(株)を創業。計約160億円のファンドを設立。多くの投資先で取締役を務め、Biomedical Solutions社、A-Traction社などの成功事例を生みだしている。

長谷川 宏之

はせがわ・ひろゆき

三菱UFJキャピタル(株) 上席執行役員ライフサイエンス部長



北海道大学薬学研究所修士課程修了後、1994年に第一製薬(株)(現第一三共)に入社し、市販後調査部門で感染症領域、癌領域を担当。2004年に(株)UFJキャピタル(現三菱UFJキャピタル)に入社し、アナリストを経てキャピタリストに従事。2013年から第一三共との共同でオープンイノベーション・ファンド(OiDEファンド)を活用したアカデミア発研究成果をもとに創業基盤技術に育成する試みを展開。2017年から三菱UFJライフサイエンス1号・2号・3号ファンド(MUFGメディカルファンド)の計300億円を活用した投資活動を推進。京都大学医学研究所「医学領域」産学連携推進機構・産学連携フェロー。

武蔵 国弘

むさしくにひろ

(医)創夢会 理事長



京都大学大学院医学研究科修了。医学博士。むさしドリーム眼科院長を務めたのち、2009年から現職。(株)京都創薬研究所代表取締役、(株)日本未来医療研究所代表取締役、(株)メディカルプラットフォーム取締役、大阪大学大学院医学系研究科招へい教授などを兼任。医療機器開発・創業領域において、ニーズ・シーズを探索し、クリニカルインパクトを判断する初期段階の開発から、試作品製作から事業化に至る後段階の開発まで、様々な経験を持つ。同時に、現役の臨床医として現場のニーズにアンテナを張り続ける。

お問い合わせ

イノベーションハブ京都 事務局

TEL 075-753-4387

Mail mail@ihk.med.kyoto-u.ac.jp

Website www.ihk.med.kyoto-u.ac.jp/

岩崎大地

いわさき・だいち

シミックホールディングス(株) CEO オフィス 兼 シミック(株) ビジネスデベロップメント本部 四部 部長



1994-2021年武田薬品工業(株)、2004-08年 琉球大学医学部薬理学教室、2004-11年(株)シェルプロ/調剤薬局の起業・経営を経て、2011年から現職。主に医薬品開発、新規事業開発に従事。医療機器開発支援も多数経験。

内海 潤

うちみ・じゅん

ティアラサーチ・コンサルティング(有) 代表社員



北海道大学大学院獣医学研究科修了。北海道大学理学博士、MBA、技術士(生物工学)。東レにて医薬特許発明・臨床開発(POC取得)を行い、新業創出に成功(日本薬学会創業科学賞と大河内記念技術賞を受賞)。早期退職して北海道大学と京都大学の産学連携部門教授、PMDA(薬事)とAMED(知財)のエキスパートを歴任後、2018年に創業して現職。医療系DX支援にも取り組み、2023年にAI診断支援技術で日本オープンイノベーション大賞受賞。東大・京大・東大・東大医歯科大・筑波大の非常勤講師、厚生労働省MEDISOサポーターも務める。

大津 寛淑

おおつ・ひろよし

SMBCベンチャーキャピタル(株) 投資戦略部 部長



1986年に太陽神戸銀行入行(現三井住友銀行)。1997-2006年、さくらキャピタル(現SMBCベンチャーキャピタル)にて大阪・東京でベンチャー投資担当。銀行に復帰後は法人営業ならびに本部のベンチャー支援部門に従事、20年超VB支援に関与。2015-18年は関西において産官学によるオープンイノベーションシステムの構築に注力。2018年10月にSMBCグループが新設した渋谷のスタートアップ先端拠点「SMBC Startup Hub」初代センター長に就任。2020年7月から現職。

佐藤洋一

さとう・よういち

iSurgery(株) 代表取締役



2014年、三重大学医学部卒業。整形外科・リハビリテーション科専門医。名古屋大学関連病院での勤務のかたわら、2019年からAIに関する研究開発を開始し、2020年から現職。AI研究関連の学会賞を受賞したほか、胸X線写真から骨密度を推測するAI医療機器の開発プロジェクトの功績が評価され、MedTechAngels Demo Day 2021最優秀賞、HONGO-AI 2022 BEST AWARDを受賞。

白形 由美子

しらかた・ゆみこ

知康国際特許事務所 弁理士



東北大学理学研究科生物学専攻修士課程修了。研究者として(公財)がん研究会がん研究所、カリフォルニア大学バークレー校、米国立衛生研究所等に勤務したのち、2004-12年、特許庁特許審査第一審査官として主に化学分析分野の特許審査に携わる。2012年以降、特許事務所弁理士として大学や企業の出願支援、先行技術文献調査、企業における知財教育、中小企業の発明相談等に従事。2014年、特定侵害訴訟代理登録。

鈴木 孝司

すずき・たかし

(公財)医療機器センター 認証事業部 審査役



2002年東京大学工学部卒、2004年同大学院修士修了、2007年同博士修了。博士(科学)。東京女子医科大学先端生命医学研究所先端工学外科学分野にてポスドク・助教。手術室環境における多次元データ収集・解析を行う。2014年9月から医療機器センターで、日米を中心とする医療機器に関する調査研究、特に事業規制の観点からの技術分析や医工連携・産学連携のサポート、事業化支援に従事。2021年からは認証審査に従事。AMED次世代医療機器連携拠点整備等事業のプログラムオフィサーを務める。

瀧 宏文

たき・ひろふみ

(株)マリ CEO, CTO & FOUNDER



京都大学医学部医学科卒業後、医師免許取得。京都大学情報学研究科特任助教、東北大学工学研究科特任准教授を経て、2017年1-6月スタンフォードバイオデザインプログラム(グローバルファカルティ研修)に参加。2017年11月に(株)マリを設立。ジャパン・バイオデザインファカルティ、情報学博士、医師。

津田将志

つだ・まさし

Beyond Next Ventures(株) マネージャー



京都大学大学院工学研究科高分子化学専攻修了。薬剤送達技術(DDS)の研究に従事し、2015年4月にNKメディコ(株)に入社。血管内皮障害の早期検出を可能にするアカデミア発の血液検査の医療機関向け営業を担当し、社内MVPを受賞。その後、学術営業および大学・医療機関との共同研究プロジェクトの推進にかかわる。2019年4月にBeyond Next Ventures(株)に参画し、研究シーズの事業化を支援する「BRAVE」やバイオスタートアップ向けシェア型ウェットラボ「Beyond BioLAB TOKYO」など、研究開発型スタートアップのインキュベーションにかかわる事業を統括。

所 哲哉

ところ・てつや

サナメディ(株) シニアマネージャー



京都大学大学院工学研究科を修了後、ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)に入社。不整脈の診断治療支援システムおよびカテーテルの営業を経て、安全管理、品質保証、市場開発、製品企画など、医療機器の企画から販売・市販後まで多様なフェーズに携わる。現職では、大学発シーズ事業化プロジェクトのプロジェクトマネジメントや、企業の新規事業開発支援に従事。幅広い医療機器ビジネス経験に基づいた事業開発が強み。筑波大学大学院ビジネス科学研究科国際経営プロフェッショナル専攻(MBA-IB)修了。中小企業診断士。

牧 兼充

まき・かねたく

早稲田大学ビジネススクール 准教授/カリフォルニア大学サンディエゴ校 Rady School of Management 客員准教授



1978年東京都生まれ。2000年慶應義塾大学環境情報学部卒業。02年に同大学院政策・メディア研究科修士課程修了。15年にカリフォルニア大学サンディエゴ校にて博士(経営学)を取得。慶應義塾大学助教・助手、カリフォルニア大学サンディエゴ校講師、スタンフォード大学リサーチアソシエイト、政策研究大学院大学助教などを経て、17年から現職。カリフォルニア大学サンディエゴ校ビジネススクール客員准教授を兼務するほか、日本の大学において理工・医学分野での人材育成、大学を中心としたエコシステムの創生に携わる。専門は、技術経営、アントレプレナーシップ、イノベーション、科学技術政策など。

望月 修一

もちづき・しゅういち

(独)医薬品医療機器総合機構 スペシャリスト



大阪工業大学工学部生体医工学科准教授。(独)医薬品医療機器総合機構主任専門員、国立研究開発法人国立国際医療研究センター臨床研究センター医療情報解析研究部部長、国立大学法人山梨大学融合研究臨床応用推進センター特任教授を経て2017年より現職。山梨大学医学部医学科卒業。東京大学大学院医学系研究科生体物理医学専攻修了。医師・博士(医学)。

山田 仁一郎

やまだ・じんいちろう

京都大学経営管理大学院教授



北海道大学大学院経済学研究科博士課程修了(博士・経営学)。英国・クラフフィールド大学客員研究員、仏・ポルドー経営大学院客員教授、九州大学客員准教授、大阪市立大学教授、豪州グリフィス大学客員教授などを経て、2021年から京都大学大学院経営管理大学院教授。著者に『大学発ベンチャーの組織化と出口戦略』(中央経済社)、共著に『アントレプレナーシップ入門ベンチャーの創造を学ぶ』(有斐閣)など。日本ベンチャー学会副会長。

山本 伸

やまもと・しん

シミックホールディングス(株) TeamSprint 共同代表



博士(遺伝子工学)。多摩大学大学院MBA客員教授。医療・ヘルスケア分野における「異業種共創型」イノベーションの専門家。「We''novation」ファシリテーター。外資系製薬・医療機器メーカー3社で15年勤務後、医療法人の組織開発コンサルティングを経て2017年にシミックグループ入社。製薬企業や異業種への参入希望組にデジタルヘルス新規事業創出プログラムを提供。全社向けリスキング・イノベーター人財発掘プログラムを開発し、組織変革をボトムアップで支援。一般社団法人ビジネスモデルイノベーション協会常務理事。

若林 靖永

わかばやし・やすなが

佛科大学社会学部教授/京都大学名誉教授・客員教授



京都大学経済学部卒業、大学院経済学研究科修士課程修了、同博士後期課程満期退学。博士(経済学)。京都産業大学経営学部講師、京都大学経済学部助教授、京都大学経営管理大学院長を経て現職。専門はマーケティング、流通、商業、サービス、観光、アントレプレナーシップ、クリティカルシンキングなど。京都市観光振興審議会会長、京都市伝統産業活性化推進審議会会長、京都市商業アドバイザー会議議長、京都市消費生活審議会委員、CIEC(コンピュータ利用教育学会)会長理事、NPO教育のためのTOC日本支部理事長、京大生協理事長などを務める。

事務局

山口 太郎

やまぐち・たろう

京都大学大学院医学研究科「医学領域」産学連携推進機構 特任講師/HiDEPプログラムディレクター

シャープ(株)知的財産本部、京都大学産官学連携本部を経て、2014年から現職。現在は主に、医療機器案件、医療ヘルスケア起業家育成プログラムHiDEPの企画・運営、インキュベーション施設「Innovation Hub Kyoto」の運営を担当。京都大学に着任後は一貫して、スタートアップの創出・成長支援に従事。2019年からは京大発ベンチャー、(株)ナルスコーポレーションの産学連携フェローを兼務。大阪大学工学部卒業。工学修士(大阪大学)。経営学修士(神戸大学)。社会健康医学修士(京都大学)。2019年から京都大学大学院経済学研究科博士後期課程在籍。

山本 博一

やまもと・ひろかず

京都大学大学院医学研究科「医学領域」産学連携推進機構 特任教授

東京大学にて博士(農学)取得後、(財)微生物化学研究所に所属。1980年に山之内製薬(株)(現アステラス製薬)に移り、研究企画部長、製品企画部長を務める。2009年から京都大学産官学連携本部教授、同大学院医学研究科「医学領域」産学連携推進機構産学連携フェローを歴任。2014-19年に(公財)京都高度技術研究所に所属。2019年から京都大学大学院医学研究科「医学領域」産学連携推進機構特任教授。(公財)田附興風会北野病院医学研究所顧問。併せて京大発ベンチャーのサポートを行っている。

寺西 豊

てらにし・ゆたか

京都大学大学院医学研究科「医学領域」産学連携推進機構 特任教授

1974年に三菱化成(株)入社。総合研究所応用生物研究所/分子医薬研究所所長、三菱化学(株)医薬事業本部製品計画部長、生命科学研究所生命工学研究部部長などを歴任。2008-10年、(資)IPSホールディングス教授/副センター長として知財発掘・管理・活用の人材養成と法務部門の整備、iPS細胞技術特許の出願実務などに従事。2012年から現職。京都大学医学研究科メディカルイノベーションセンター副センター長、京都大学オープンイノベーション機構副統括クリエーティブマネージャーも兼務し、ライフサイエンス分野の大型共同研究の企画・誘致・運営に尽力。京都大学大学院工学研究科博士課程修了。工学博士(京都大学)。